

平成21年度予算政府原案における宇宙関係予算

(億)：国庫債務負担行為限度額、 単位：百万円

府省庁名	平成20年度 予算	平成21年度 政府原案	宇宙基本法に基づく分類							
			国民生活 (第13条関係)	安全保障 (第14条関係)	打上げ等 (第15条関係)	民間促進 (第16条関係)	信頼性 (第17条関係)	先端 (第18条関係)	国際協力 (第19条関係)	その他
内閣官房	(億) 43,372 63,733	(億) 46,529 64,327 対前年度 (+1%)	—	(億) 46,529 64,223 対前年度 (+1%)	—	—	—	—	—	104 (新規)
内閣府	265	239 対前年度 (▲10%)	239 対前年度 (▲10%)	—	—	—	—	—	—	—
警察庁	777	708 対前年度 (▲9%)	708 対前年度 (▲9%)	—	—	—	—	—	—	—
総務省	4,321	4,563 対前年度 (+6%)	4,463 対前年度 (+3%)	—	—	—	—	—	100 (新規)	—
外務省	(億) 86 208	(億) 80 183 対前年度 (▲12%)	—	(億) 80 183 対前年度 (▲12%)	—	—	—	—	—	—
文部科学省	(億) 39,858 190,611	(億) 36,152 196,613 対前年度 (+3%)	(億) 11,228 34,978 対前年度 (▲12%)	—	(億) 24,226 83,916 対前年度 (+12%)	2,164 対前年度 (+134%)	9,163 対前年度 (+1%)	17,899 対前年度 (+17%)	(億) 699 16,123 対前年度 (▲8%)	32,370 対前年度 (▲2%)
農林水産省	1,945	2,499 対前年度 (+28%)	2,499 対前年度 (+28%)	—	—	—	—	—	—	—
経済産業省	6,195	9,035 対前年度 (+46%)	3,078 対前年度 (▲9%)	—	4,757 対前年度 (+70%)	1,200 対前年度 (+34%)	—	—	—	—
国土交通省	4,390	11,520 対前年度 (+162%)	11,520 対前年度 (+162%)	—	—	—	—	—	—	—
環境省	1,239	1,059 対前年度 (▲15%)	1,059 対前年度 (▲15%)	—	—	—	—	—	—	—
防衛省	(億) 49,492 42,289	(億) 55,854 58,019 対前年度 (+37%)	—	(億) 55,854 58,019 対前年度 (+37%)	—	—	—	—	—	—
合計	(億) 132,808 315,973	(億) 138,615 348,765 対前年度 (+10%)	(億) 11,228 58,544 対前年度 (+5%)	(億) 102,463 122,425 対前年度 (+15%)	(億) 24,226 88,673 対前年度 (+15%)	3,364 対前年度 (+122%)	9,163 対前年度 (+1%)	17,899 対前年度 (+17%)	(億) 699 16,223 対前年度 (▲8%)	32,474 対前年度 (▲2%)

注1) 数値は速報値であり、変更となる可能性がある。
 注2) 独立行政法人の運営費交付金を含む。
 注3) 情報収集衛星は、外交・防衛等の安全保障及び大規模災害等への対応等の危機管理のために必要な情報の収集を主な目的としている。
 注4) 各施策の実施効果は複数の条文内容及びぶものと考えられるが、本資料では、複数の条文に関連する施策については、主たる条文についてのみ額を計上し、その他の関連条文については重複計上していない。
 注5) 国土交通省においては、この他、平成20年度第二次補正予算案にて、人工衛星を利用した測量に係る経費864百万円を計上

**平成 21 年度予算（政府原案）における宇宙関係予算について
（府省庁別の主な事項）**

※ 単位:百万円

全府省庁合計 3,488億円（対前年度 +328億円(+10.4%)）
--

【内閣官房】	64,327	（対前年度 +594）
○ 宇宙開発戦略本部に係る経費	104	（新規）
○ 情報収集衛星関係経費	64,223	（対前年度 +490）
【内閣府】	239	（対前年度 ▲26）
○ 人工衛星等を活用した被害早期把握システム	135	（対前年度 ▲2）
【警察庁】	708	（対前年度 ▲69）
○ 高解像度衛星画像解析システムの運用等	708	（対前年度 ▲69）
【総務省】	4,563	（対前年度 +242）
○ 準天頂衛星システム及び地上／衛星共用携帯電話 システムの研究開発	2,087	（対前年度 +283）
○ 超高速インターネット衛星「きずな」を利用した国際共同 実験	100	（新規）
○ 地域衛星通信ネットワークの利用	16	（対前年度 +1）
【外務省】	183	（対前年度 ▲25）
○ 衛星画像による情報収集関係経費	183	（対前年度 ▲25）
その他、独立行政法人の運営費交付金の内数として、人工衛星を利用した技術協力を実施。		
【文部科学省】	196,613	（対前年度 +6,001）
○ 準天頂高精度測位実験技術	9,300	（対前年度 +1,880）
○ 陸域観測技術衛星2号	1,000	（対前年度 +596）
○ 地球環境変動観測ミッション(GCOM)	7,200	（対前年度 +2,554）
○ H-II Bロケット及び宇宙ステーション補給機	33,403	（対前年度 +2,085）

○ GXロケット(LNG推進系飛行実証プロジェクト)	10,700	(対前年度 +5,100)
○ 金星探査機(PLANET-C)	6,063	(対前年度 +1,911)
○ 日本実験棟「きぼう」の開発・運用・利用等	15,371	(対前年度 ▲1,593)
○ 宇宙利用促進調整委託費	300	(新規)

【農林水産省】	2,499	(対前年度 +554)
----------------	--------------	--------------------

○ 農林水産施策におけるリモートセンシング技術の活用	2,432	(対前年度 +559)
○ 農林水産施策における衛星測位技術の活用	67	(対前年度 ▲5)

【経済産業省】	9,035	(対前年度 +2,840)
----------------	--------------	----------------------

○ 小型化等による先進的宇宙システムの研究開発	1,637	(対前年度 +1,033)
○ 次世代地球観測センサ等の研究開発	4,573	(対前年度 +1,552)
○ 宇宙産業技術情報基盤整備研究開発(SERVISプロジェクト)	900	(対前年度 +410)
○ 次世代輸送系ミッションインテグレーション基盤技術研究開発	620	(対前年度 ±0)
○ 準天頂衛星システム基盤プロジェクト	855	(対前年度 ▲405)

【国土交通省】	11,520	(対前年度 +7,130)
----------------	---------------	----------------------

○ 静止気象衛星業務等	9,273	(対前年度 +7,741)
○ 人工衛星の測量分野への利活用	1,338	(対前年度 ▲451)
○ 準天頂衛星システムに関する技術開発	385	(対前年度 ▲158)

その他、平成20年度第二次補正予算案にて、人工衛星を利用した測量に係る経費 864 百万円を計上。

【環境省】	1,059	(対前年度 ▲180)
--------------	--------------	--------------------

○ 温室効果ガス観測技術衛星(GOSAT)関連	811	(対前年度 ▲54)
○ 気候変動影響モニタリング・評価ネットワーク	237	(対前年度 ▲26)

【防衛省】	58,019	(対前年度 +15,730)
--------------	---------------	-----------------------

○ 弾道ミサイル防衛(BMD)関連	38,998	(対前年度 +16,979)
○ 衛星通信、画像データの受信等	18,942	(対前年度 ▲1,327)
○ 総合的な調査研究	78	(新規)